**《Lesson 5》 主語をたずねる who / what 疑問文**　「何が」「誰が」といったように主語をたずねる疑問文は形が少し異なります。ポイントは

**「疑問詞＋疑問文」の形ではなく、**  
**「疑問詞を主語とした肯定文の形（疑問詞は3人称単数（he/she/it）扱い）」となる**

というところです。

==============================================================================  
＜例＞ **What** is on the wall?　　　　   　 ＜**何が**壁にはってあるのですか＞  
           **Who** wants to come to the party? ＜**誰が**パーティーに来たいのですか＞  
==============================================================================  
ここで使われる what / whoは通常 3人称単数扱いなので he/she/it 同様、be動詞は is、一般動詞には s/es が付きます。

**よくある間違いは、一般動詞が入る疑問文を作る際に do / does を入れてしまうこと**

です。例えば、上の例ですと **Who does want to come to the party?** としてしまうケース。これはよく見かけますので注意してください。

**【主語をたずねる疑問文：基本の形】**

**疑問詞 + is / was + ～？**

**疑問詞 ＋ 一般動詞 s / es　＋　～？**

**============================================================================**

**【作り方】**  
**ステップ1 ：疑問詞の部分（何・誰）**に同じ種類の「**適当な単語（3人称・単数）**」を入れて

**肯定文**を作る。  
**ステップ2 ：**入れた「適当な単語」を**疑問詞に戻し**、**文の最後を？**にする。

**============================================================================**  
**＜例1＞「何が壁にはってあるのですか」という疑問文の場合**ステップ1：疑問詞の部分(何)に同じ種類の「適当な単語（3人称・単数）」を入れて肯定文を作る。  
 「何」を「**私のスケジュール**」に変える。→ 「**私のスケジュール**が壁にはってあります」

**My schedule is** on the wall.

ステップ2：入れた「適当な単語」を疑問詞に戻し、文の最後を？にする。

**What** is on the wall**?**

**＜例2＞「誰がパーティーに来たいのですか」という疑問文の場合**ステップ 1：疑問詞の部分(誰)に同じ種類の「適当な単語（3人称・単数）」を入れて肯定文を作る。  
 「誰」を「**彼**」に変える。→ 「**彼**がパーティーに来たがっています」

**He wants** to come to the party.

ステップ②：入れた「適当な単語」を疑問詞に戻し、文の最後を？にする。

**Who** wants to come to the party**?**

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝ **【答え方】**

　主語をたずねる疑問文の答え方は、一般的に "Your schedule is." や "He does." のようにbe動詞の疑問文の場合は「答えとなる名詞＋be動詞」、一般動詞の疑問文であれば「答えとなる名詞＋ do/does」となります。

（be動詞の疑問文）**疑問詞 ＋ is + ～？　 　      →　答えとなる名詞 ＋ be動詞.**  
（一般動詞の疑問文） **疑問詞 ＋ 一般動詞s/es ＋～？   →   答えとなる名詞 ＋ do/does.**  
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝  
  
**＜例1：be動詞の疑問文＞**  
What is on the wall? → \***Your schedule is**.

|  |
| --- |
| \*ただし、ネイティブの多くは “**Your schedule.**” と物の名前だけを答えたり “**Your schedule is on the wall.**”と最後まで答えたりします。理由は「文法上は正しくても不自然に聞こえる」ということです。(ここでは文法上正しい答え方を掲載) |

**＜例2：一般動詞の疑問文＞**  
Who wants to come to the party? → **I do. / He does.** ( I want. / He wants. ではないので注意）

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。